

図書館だより

NO. 202 2015年3月号
(2015年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

市民センターだよりコーナーができました!



2月20日(金)～26日(木)まで、所蔵資料の総点検を行いました。その間、利用者の皆さまにはご不便をおかけしましたが、ご協力ありがとうございました。

この度、新たに雑誌書架⑥の2段目・3段目に、廿日市市内の市民センターが発行している「市民センターだより」が閲覧できるコーナーを設置しました。地域の情報が集まっていますので、ぜひチェックしてみてください。

今月の展示



《中央展示》 『春になったら…』

春になったらしたい○○(旅行、花粉症対策、行事、心構えなど)に関する資料を集めて展示しています。

※この展示は2/2(月)～2/6(金)まで職場体験に来た廿日市中学校の生徒4名が準備しました。



《さくらびあ展示》

『華麗なヴァイオリン』

3月31日(金)、さくらびあ大ホールで、川井郁子コンサート「The Melody～100年の音楽～」が開かれます。ヴァイオリンや演奏予定曲目にちなんだ資料を集めて展示しています。

※川井郁子さんは現在、大阪芸術大学教授を務めるヴァイオリニスト。ジャンルを超えた音楽作りに才能を発揮し、映画「トロッコ」や「北のカナリアたち」の音楽で音楽賞を受賞。

《企画展示》

『NHK大河ドラマ「花燃ゆ」

激動の時代を切り開いた人たち』

NHK大河ドラマの「花燃ゆ」にちなんで、吉田松陰、松陰が育てた志士らとつながりのある資料を集めて展示しています。

展示期間：2月27日(金)～3月25日(水)

職

場

体

験

学

習



保存期限切れの雑誌を除籍しています。



本に透明なブックカバーをつけています。

2月2日（月）～6日（金）の5日間、廿日市中学校の生徒4名が職場体験に来ました。

カウンターや配架などのいつも見慣れている仕事から、保存期限切れの雑誌の除籍作業などの1年に一度しか行わない珍しい仕事まで、図書館の皆さんの仕事を体験しました。

また、今月の中央展示は、生徒たちが準備した「春になったら…」です。春に行きたい〇〇（旅行など）に関するテーマで資料を集めていますので、ぜひ足を運んでみてください。



返却された本を棚に戻しています。



返却された本のバーコードを読み込んでいます。

*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『本屋会議』本屋図鑑編集部/編 夏葉社 024.1/ホ
- 『ひとり時間をもっと楽しくなる幸せノートの作り方』中山庸子/著 KADOKAWA 159.6/ナ
- 『ワーキングホリデー完ペキガイド』『成功する留学』編集部/編 ダイヤモンド社 290.9/ワ
- 『知っておきたい防災新常識大事典』国崎信江/監修 洋泉社 369.3/ソ
- 『1分のツボ押しで「老眼」は回復する!』福辻鋭記/著 森和/監修 PHP研究社 496.4/フ
- 『美肌の教科書』川島真/監修 主婦と生活社 595.5/ヒ
- 『BONSAIを感じる・造る・飾る四季のミニ盆栽』山田香織/著 山と溪谷社 627.8/ヤ
- 『トランプゲーム大全』赤桐裕二/著 スモール出版 797.2/ア
- 『あたらしい話し方の辞典』高橋健太郎/著 日本文芸社 809.2/タ
- 『今日も一日きみを見てた』角田光代/著 KADOKAWA 914.6/カ
- 『儀式』上・下 パトリシア・コーンウェル/著 講談社 B933/コ
- 『女王はかえらない』降田天/著 宝島社 F/フ
- 『絶唱』湊かなえ/著 新潮社 F/ミ



新刊 こどものほん

『大きな写真と絵でみる地下のひみつ』

2 上下水道・電気・ガス・通信網』

土木学会地下空間研究委員会／監修 こどもくらぶ／
編 あすなろ書房 510/オ

大雨がふっても道路に水がたまらないのはどうして？ 答えは地下にあります。毎日の生活に欠かせない水、ガス、通信回線などを通す管がうまっている地下。そこがどうなっているのか解剖し、大きな写真や図版でそのひみつに迫ります。広島市にあるマツダスタジアムのグラウンドの地下の様子、47都道府県の特徴あるマンホールのクイズなどもあり。全4巻（予定）。

ちいさいこのためのおはなし会

4月から開始時間を変更します

◆1回目 10時30分～

◆2回目 11時～



※曜日はこれまで通り、第1・3金曜日です。

おはなし会が始まる前に整理券をお受け取り
ください。途中からの入場はご遠慮ください。

その他の新刊

『企業内職人図鑑 私たちがつくっています。5 衣類・かばん』 こどもくらぶ／編 同友館 502/キ
(110ものパーツから手づくりされるランドセルや年間10万個も作る園児や児童の帽子などを掲載)

『いっしょにつくろう！ 季節をたべる春の保存食・行事食』 濱田美里／著 藤田美菜子／絵 アリス館
596/ハ (桃の節句の由来や料理、いちごジャム、たけのこの佃煮メンマ風、つくしの佃煮、きゅうりきなど掲載)

『妖怪きょうだい学校へ行く』 富安陽子／作 山村浩二／絵 理論社 913/ト (隣町の廃校へ遊びに行った妖怪たちの前に、散歩するガイコツが現れ、教室からは笑い声がして…。妖怪一家九十九さんシリーズ第4弾。)

出前

あいプラザ 絵本読み聞かせ

はつかいち市民図書館から絵本を約100冊持っていき、あいプラザプレイルームに集まった子どもたちに好きな本を選んでもらい、絵本ボランティアが1対1で読み聞かせをします。

たくさんある絵本の中から、子どもそれぞれの個性や成長にあったお気に入りの1冊をみつけてみませんか？

実施日 奇数月第2木曜日 全6回

平成27年 5月14日(木)、 7月9日(木)

9月10日(木)、 11月12日(木)

平成28年 1月14日(木)、 3月10日(木)

時間 11時～(40分程度)

場所 あいプラザ プレイルーム

(廿日市市新宮一丁目13番1号)

対象 乳幼児(0～3歳ぐらい)

主催 子育て支援センター(0829-20-1612)

はつかいち市民図書館(0829-20-0333)



絵本ボランティアも随時、
募集しています。

あいプラザプレイルームに
集まった親子と一緒に、
楽しく絵本を読んでみませ
んか？

詳しくは、はつかいち市民
図書館まで。

見学もできます。

新しい大活字本が入りました！

大活字本とは、目の病気や高齢などで本の活字が見えにくくなった方の「読みたい」「知りたい」に
応えるために発行された本です。

通常の本よりも、活字が大きく印刷されていて、また、より見えやすいよう黒地に白文字で印刷
されているものもあります。

大
活
字
本

ゴシック体
22ポイント

大
活
字
本

より見えやすく
白黒反転したもの

新しく入った大活字本

- ・「女中譚」 中島京子/著 Fナ
- ・「彦左衛門外記」上・下 山本周五郎/著 Fヤ
- ・「日の砦」 黒井千次/著 Fク
- ・「みのたけの春」上・下 志水辰夫/著 Fシ
- ・「いねむり先生」上・下 伊集院静/著 Fシ
- ・「安土城の幽霊」 加藤廣/著 Fカ
- ・「医者いらずの本」 石川恭三/著
- ・「隠し剣孤影抄」上・下 藤沢周平/著 Fフ
- ・「神様」 川上弘美/著 Fカ
- ・「剣鬼」上・下 柴田錬三郎/著 Fシ
- ・「最後の藁」 夏樹静子/著 Fナ
- ・「他力」 五木寛之/著 Fイ
- ・「駐在刑事」上・下 笹本稜平/著 Fサ
- ・「鈍感力」 渡辺淳一/著 Fワ など

はつかいち市民図書館では、相談カウンターの近くに、大活字本コーナーを作っています。

3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ☆
15	16	17	18	19	20 ◎	21 ◆
22	23	24	25	26 休館	27	28 ☆
29	30	31				

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。